|  |
| --- |
| ７１００．輸入ＣＦＳ引取確認情報通知呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＣＴ１１ | 輸入ＣＦＳ引取確認情報通知呼出し |

１．業務概要

「輸入ＣＦＳ引取確認情報通知（ＲＣＴ０１）」業務に先立ち、入力されたＢ／Ｌ番号、ＩＤ通知枝番にかかる「輸入ＣＦＳ引取予定情報通知（ＲＣＳ０１）」業務で登録された輸入ＣＦＳ引取予定情報のうち、ＲＣＴ０１業務に利用しうる情報を呼び出す。また、ＲＣＴ０１業務で登録された内容を照会・訂正する場合に、本業務を利用して登録内容の呼出しを行う。

２．入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

②入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」業務により登録された情報仕分親であること。

（４）貨物引取ＤＢチェック

入力されたＢ／Ｌ番号、ＩＤ通知枝番が貨物引取ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸入ＣＦＳ引取予定確認情報通知呼出情報編集出力処理

貨物引取ＤＢより輸入ＣＦＳ引取予定確認情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入ＣＦＳ引取確認情報通知呼出情報 | なし | 入力者 |